



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば

理事 任田典平

日本の国際間の産業競争力低下が叫ばれてから久しい。ちなみに労働生産性の国際比較では2018年は時間当たり約4,700円でOECD加盟国36ヶ国中21位である。また世界のGDPに占める日本のシェアは1994年に18%であったが、2018年には6%に低下し、日本のプレゼンスは低下している。その要因として人口減少、少子高齢化等が挙げられているが、近年の米・中の動向を観るとデジタル化への対応の遅れが大きな要因であることは明らかである。新政権はデジタル庁を設置して、国家戦略を推進しようとしており、今後の動向に注目したい。

翻って日本経済の基盤を支えている中小・小規模企業は企業数の99%を占めており、優れたモノづくり技術を有しながらも、多くの企業では人材不足のために業務のIT化あるいはIoT活用の取組みが遅れている。これらの課題に取組み、企業の生産性・品質向上等による競争力強化を支援することがSEFのミッションの1つと考えている。このためにSEFは昨年「AI・IoT事業化研究会」活動を開始し、会員の専門能力とIT企業はじめ協業する企業が持つ技術力を融合して、業務のIT化及び生産現場のIoT導入に取り組む準備を進めてきた。今後の実施に向けて、ユーザ企業の開拓・システム導入での会員の皆様の協力をお願いします。

9月度理事会より (第204回 9月23日)

事務局

1. 「持続化給付金」の申請要否	→継続審議	6. IT企業との協業承認	→報告了承
2. 10月度会員交流会の開催	→Web開催を決定	7. 「NPO推進ネット団体総合補償制度」の継続更新	
3. 2020年度理事会経費支払い	→可決承認	8. Gドライブの整備	→報告了承
4. SEFホームページのリニューアル案	→再提案	9. 7月・8月度月次会計報告	→報告了承
5. 業務マニュアルの改正(依頼)	→依頼承認	10. 正会員の退会-小栗貴史氏	→報告了承
6. コミ研究成果物のHPへの掲載	→可決承認		

事業報告 (業務支援事業部 G2)

担当理事 波多野正幸

G2の今年の事業活動は、業務委託事業支援の新規開拓と検査事業分野の開拓、教育の開拓を主体に計画しています。その結果一部で成果がありました。活動も継続しています。しかし、期初からコロナウイルス感染拡大の為、多くの会社の事業活動が縮小し、在宅勤務、リモート会議など業務の仕方も変化しています。その結果、国内営業、販売の不振が最も多く、次に国内外出移動制限、物流、生産の不振が要因となり、8割の中小企業で業績悪化になっています。多くの会社の今後の事業活動面では営業活動、打合せの「オンライン化」、「新たな商品、サービスの開発」が加速しそうです。一方、事業存続を優先するため、「起業・創業支援」、「海外販路開拓支援」への支援が減少しているとの情報もあります。そのような状況下でSEFの事業支援活動も厳しくなると予想されますが、求められるニーズに対して、支援する事が必要と考えています。コロナウイルス感染を予防しながら出来る処から準備することになりそうです。

SEFサロン (第116回案内)

担当理事 白崎善宏

新型コロナウイルス感染防止のため、第116回SEFサロンは3月、5月、7月、9月と延期になりました。次の予定日11月25日ですが、開催は見通せません。今後の状況により、再度お知らせいたします。また、講師につきましても当初予定していました第116回の講師の方にお問い合わせできるかも未定です。

9月度会員動向

事務局

<p><u>会員入退会</u></p> <p>正会員退会 : 1名 (小栗貴史氏)</p>	<p><u>9月末日現在の会員数</u></p> <p>正会員 : 26名、準会員 : 43名、 賛助会員 : 5社+1法人</p>
---	--